

指定読書 最優秀賞 1年 森田 うて奈 さん

「夜空にひらく」 いとうみく著 (ありす館)を読んで



「とらえる」

傷害事件を起こした主人公は補導委託先としてある煙火店に預けられます。華やかな花火の裏側が舞台となり、それぞれの人物のおもいが繊細に描写されています。花火という一瞬の煌めきは人々の心を捉えて離すことなく永遠の記憶として残るものなのだと感じ、主人公が花火をみた時、「ラムネのビー玉」を通して今という時間が過去の思い出と共に永遠に刻まれるのだらうと思い、この絵を描きました。